

次世代の河川管理のイメージ

ユビキタス情報社会における「次世代の河川管理」のあり方（平常時）

住民

いつでもどこでも容易に必要な情報にアクセスできる

PCによる情報アクセス

高齢者などにもなじみやすいデジタルテレビ放送

携帯電話、PDA等による情報アクセス
本人が意識していない場合にもメールで通知

■快適な河川利用ができる社会

川に関心のある人や、川を訪れる人が、川に関するさまざまな情報にアクセスでき、安心して快適に川で活動できるような社会

水質調査結果



生物調査結果



洪水時に浸水しない安全な区域



土砂災害ハザードマップ



携帯電話によるハザードマップ提供



■やりがいの持てる社会

川に関心のある人や団体が、やりがいを持って日常的に河川管理に参画できるような社会



【通報システム】

住民は情報を入力するだけでなく、河川事務所通報システム等により、いつでも、どこにいても情報発信ができ、その情報が関係者間で共有できる



双方向の情報共有

【双方向型河川情報プラットフォーム】

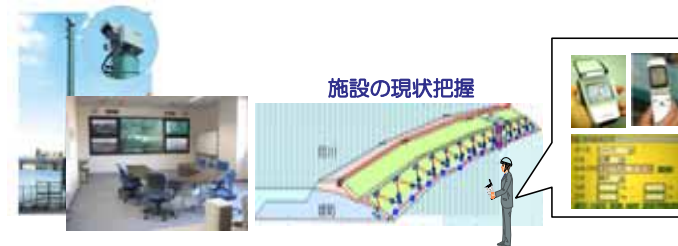


河川管理者等

【遠隔監視センター】



リアルタイム、面的・線的監視の実現



- ・ CCTVカメラやセンサーネットワークにより、施設の現状や河川環境がモニタリングされており、良好な施設環境、河川環境を維持
- ・ ICTタグによる施設管理・流水管理・工事管理・河川利用促進等の情報を取得
- ・ 河川管理DBの整備

動植物生息環境の監視



市民と共に行う水質調査



迅速な対応



市町村との情報共有

市区町村とのテレビ会議



携帯カメラ、デジタル無線などの活用
光ファイバ等を活用した防災関係機関間専用ネットワークの整備

「川とともに生きる」 365日情報の提供

ホームページの充実

広域的な連携による防災訓練の実施
河川情報共有・高度化推進協議会の設立

ユビキタス情報社会における「次世代の河川管理」のあり方（復旧・復興時）

住民

復興の計画が見通せる



高齢者などにもなじみやすいデジタルテレビ放送

PCによる情報アクセス



復旧の見通しが把握でき、安心が実感できる

いつでもどこでも容易に必要な情報にアクセスできる



携帯電話、PDA等による情報アクセス
本人が意識していない場合にもメールで通知



■安心が実感できる社会

個々の地域の安全度・危険度や、危険が迫っている状況などの情報にアクセスでき、安心が実感できる社会

危険箇所のリアルタイム情報



■緊急復旧時

被災箇所の緊急復旧の施工計画、工事の進捗、安全度の向上が把握できる。

工程表

復旧の映像

工事区分	2007年				2008年						
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
準備工											
土工											
切土工											
盛土工											
盛土工改良											
コンクリート打設											
橋脚											
橋脚補修											



■復興時

被災地域住民が、河川整備計画、復旧・復興工事、居住地区の復興計画の情報が入り、より速やかな生活再建が可能になり、住まい方、土地利用が適切に行える。

意思決定の時期
事業計画の決定時期
用地買収の見通し

【通報システム】

住民は情報を入力するだけでなく、河川事務所通報システム等により、いつでも、どこにいても情報発信ができ、その情報が関係者間で共有できる



〇〇川堤防の災害復旧工事について、・・・



双方向の情報共有

【双方向型河川情報プラットフォーム】



復旧工事

河川管理者等

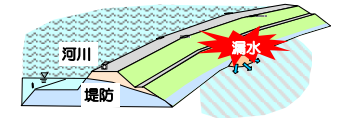
【遠隔監視センター】



リアルタイム、面的・線的監視の実現



危険箇所や被災状況のリアルタイム情報



CCTVカメラやセンサーネットワークにより、危険箇所や被災状況、被災箇所の復旧状況のリアルタイム確認

迅速な対応



携帯カメラ、デジタル無線などの活用
光ファイバ等を活用した防災関係機関専用ネットワークの整備

市町村との情報共有



首長と河川管理者とのホットライン整備
防災関係機関の災害情報共有システム

「川とともに生きる」
365日情報の提供

ホームページの充実